

(学年)第1学年、(教科・科目)総合的な探究の時間

一斉学習

(単元)探究成果発表の方法を学ぶ

(本時のねらい)

これまでの学習で情報収集・分析スキルについて学んだり、実際に自分で設定した問いへの探究に取り組む活動を行ってきた。本時では、探究したことの成果発表として、効果的なプレゼンテーションの方法を学び、進学試験や就職試験にも繋がるであろうプレゼンテーションという貴重な経験を生徒に積ませたい。

(ICT活用法)

スライド作りのポイントや、発表をする際に意識すべきポイントを確認する。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導上の留意点	ICT活用方法
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> これまでの学習を振り返り、今後の流れと目標について確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 3学期において全員が発表をすることと、その意義について説明し、意欲を引き出す。 	
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> スライド作りで気をつけるべきポイントと、発表する際に意識すべき点を説明する。 実際に教員が手本として、電子黒板にてスライドを提示つつ、発表をする。 手本を参考に、実際にスライド作りに取りかかる。 コラボレーションプラットフォームを用いて途中経過を共有し、良い点を指摘し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表をする際にどのようなことに気をつけるべきか、分かりやすく説明をする。 手本の発表をした後に、もう一度スライド作りのポイントや、発表をする際に意識すべきポイントを確認する。 実際にプレゼンテーションソフトに触らせ、今後の展望について意識させる。 他の生徒が作成したスライドの良い点に気づき、自分のスライドを改善できるように意識させる。 	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションソフト 電子黒板 コラボレーションプラットフォーム
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習内容を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> 3学期に向けて少しずつ作業を進めていくよう指示する。 	

221 総_総合的な探究の時間_5_301 一斉_探究成果発表の方法を学ぶ

(授業の様子)



(生徒の反応と課題、改善を要する点)

SDGs など現代の日本が抱える諸問題について、生徒自身が研究テーマを設定し、プレゼンテーションを行った。「消費の低下を目指すためにすべきこと」「オンライン授業にするメリットと健康への被害」「貧困を減らそう」「わんこの気持ち 捨て犬と殺処分はなくなるか？」など多種多様な課題についてスライドにまとめた。まだまだスライド作りに関する知識や技術は十分ではないが、まず慣れること。そして聴衆の前で発表することは大変勇気があることである。緊張の場面も見られたが、授業を通して様々なことに挑戦し、学力の定着とともに「生きる力」の育成に努めていきたい。